

平成 23 年 8 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 7 月 12 日

上場会社名 株式会社サイゼリヤ 上場取引所 東
 コード番号 7581 URL [http:// www. saizeriya. co. jp](http://www.saizeriya.co.jp)
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀埜 一成
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室財務部長 (氏名) 潮田 淳史 (TEL) 048-991-9611
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 7 月 15 日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 8 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 5 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 8 月期第 3 四半期	72,288	△1.3	7,977	△25.4	8,337	△19.9	3,918	△32.3
22 年 8 月期第 3 四半期	73,228	16.0	10,690	130.4	10,413	ー	5,788	ー

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 8 月期第 3 四半期	76.72	ー
22 年 8 月期第 3 四半期	113.23	113.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 8 月期第 3 四半期	73,657	56,842	77.1	1,125.64
22 年 8 月期	74,102	53,906	72.7	1,054.06

(参考) 自己資本 23 年 8 月期第 3 四半期 56,785 百万円 22 年 8 月期 53,885 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 8 月期	ー	ー	ー	18.00	18.00
23 年 8 月期	ー	ー	ー	18.00	18.00
23 年 8 月期(予想)				18.00	18.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 有・無

3. 平成 23 年 8 月期の連結業績予想 (平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	100,000	0.5	12,500	△13.0	12,600	△10.1	5,900	△24.8	115.41	

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有・無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有・無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有・無

② ①以外の変更 : 有・無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年8月期3Q	52,272,342株	22年8月期	52,272,342株
23年8月期3Q	1,824,975株	22年8月期	1,150,699株
23年8月期3Q	51,077,246株	22年8月期3Q	51,122,320株

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の経済成長や政府の経済対策などを背景に、緩やかな回復傾向が見られました。しかしながら、平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその後の福島原発事故が国内経済に甚大な被害を及ぼし、さらに資源価格の高騰や円高傾向の継続など、先行きは不透明な状態が続きました。

外食産業におきましても、消費者の生活防衛意識は依然として強く、さらに震災後の自粛ムードの高まりなど、企業をとりまく経営環境は大変厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、人材の教育や研究開発の推進、メニューの改善、国内外における新規出店など、さらなる収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は722億88百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は79億77百万円（前年同期比25.4%減）、経常利益は83億37百万円（前年同期比19.9%減）、四半期純利益は39億18百万円（前年同期比32.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「日本」は新規出店やメニューの改善などにより収益の確保に努めました。売上高691億29百万円、営業利益は78億3百万円となりました。

「豪州」は当社で使用する食材の製造を行っており、当社の売上高の推移に伴い、売上高30億41百万円、営業利益は1億1百万円となりました。

「中国」は新規出店による新規顧客の獲得や知名度の浸透に努めました。売上高31億34百万円、営業利益は72百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は736億57百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億44百万円の減少となりました。主な要因は、現金及び預金の減少43億25百万円、建物及び構築物の増加18億42百万円などでありま

ず。負債は、主に1年内返済予定の長期借入金の減少25億93百万円、未払法人税等の減少10億円などにより、前連結会計年度末と比較して33億80百万円減少し、168億15百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して29億35百万円増加し、568億42百万円となりました。この結果、自己資本比率は77.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動におきましては、税金等調整前四半期純利益の67億70百万円、減価償却費25億96百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額12億円、法人税等の支払額44億79百万円等により、差引き53億45百万円の収入（前年同四半期は152億25百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動におきましては、有形固定資産の取得による支出34億45百万円等により、差引き36億99百万円の支出（前年同四半期は69億4百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動におきましては、長期借入金の返済による支出40億81百万円等により、59億33百万円の支出（前年同四半期は49億99百万円の支出）となりました。

(現金及び現金同等物の期末残高)

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は前期末に比して43億25百万円減少し、183億28百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月期の連結業績予想につきましては、平成23年4月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

記載すべき重要な事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これにより営業利益、経常利益は96百万円及び税金等調整前四半期純利益は12億56百万円減少しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,328	22,654
テナント未収入金	585	679
商品及び製品	3,960	3,147
原材料及び貯蔵品	641	536
繰延税金資産	1,178	975
その他	1,945	1,935
流動資産合計	26,640	29,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,092	18,249
機械装置及び運搬具（純額）	2,287	2,132
工具、器具及び備品（純額）	2,259	1,975
土地	5,391	5,357
リース資産（純額）	162	169
建設仮勘定	118	154
有形固定資産合計	30,310	28,038
無形固定資産		
投資その他の資産	317	208
投資有価証券	2,300	2,161
敷金及び保証金	7,662	7,411
建設協力金	3,438	3,914
繰延税金資産	621	45
その他	2,383	2,410
貸倒引当金	△16	△17
投資その他の資産合計	16,388	15,924
固定資産合計	47,017	44,172
資産合計	73,657	74,102

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,407	3,473
1年内返済予定の長期借入金	2,848	5,442
リース債務	8	7
未払法人税等	2,152	3,152
賞与引当金	1,839	1,205
株主優待引当金	194	207
災害損失引当金	53	—
デリバティブ負債	282	782
資産除去債務	5	—
その他	3,570	4,132
流動負債合計	14,362	18,403
固定負債		
長期借入金	—	1,488
リース債務	158	164
資産除去債務	2,207	—
繰延税金負債	—	7
その他	85	131
固定負債合計	2,452	1,792
負債合計	16,815	20,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	9,007	9,007
利益剰余金	39,932	36,933
自己株式	△2,210	△1,274
株主資本合計	55,341	53,278
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△104	△80
為替換算調整勘定	1,548	686
評価・換算差額等合計	1,443	606
新株予約権	56	21
純資産合計	56,842	53,906
負債純資産合計	73,657	74,102

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)
売上高	73,228	72,288
売上原価	23,602	23,420
売上総利益	49,625	48,867
販売費及び一般管理費	38,934	40,890
営業利益	10,690	7,977
営業外収益		
受取利息	114	150
デリバティブ評価益	—	499
還付加算金	39	—
その他	54	86
営業外収益合計	209	735
営業外費用		
支払利息	49	22
為替差損	327	336
デリバティブ評価損	100	—
その他	7	17
営業外費用合計	485	375
経常利益	10,413	8,337
特別利益		
補償金収入	51	29
特別利益合計	51	29
特別損失		
減損損失	36	70
固定資産除却損	118	91
災害による損失	—	149
店舗閉店損失	109	83
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,200
特別損失合計	264	1,595
税金等調整前四半期純利益	10,200	6,770
法人税、住民税及び事業税	1,658	3,639
法人税等調整額	2,752	△786
法人税等合計	4,411	2,852
少数株主損益調整前四半期純利益	—	3,918
四半期純利益	5,788	3,918

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,200	6,770
減価償却費	2,160	2,596
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,194	634
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△22	△13
受取利息及び受取配当金	△114	△150
還付加算金	△39	—
支払利息	49	22
為替差損益(△は益)	330	307
デリバティブ評価損益(△は益)	100	△499
固定資産除却損	118	91
店舗閉店損失	109	83
減損損失	36	70
災害損失	—	149
補償金収入	△51	△29
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,200
テナント未収入金の増減額(△は増加)	2	94
たな卸資産の増減額(△は増加)	△147	△889
その他流動資産の増減額(△は増加)	0	99
買掛金の増減額(△は減少)	△294	△81
その他流動負債の増減額(△は減少)	85	△46
その他	298	△599
小計	14,018	9,812
利息及び配当金の受取額	62	98
利息の支払額	△47	△21
法人税等の支払額	△281	△4,479
法人税等の還付額	1,472	—
災害損失の支払額	—	△65
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,225	5,345

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
非連結子会社株式の取得による支出	△219	△163
定期預金の預入による支出	△4,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,801	△3,445
無形固定資産の取得による支出	△18	△136
敷金・保証金・建設協力金の支出	△379	△408
敷金・保証金・建設協力金の回収による収入	537	627
貸付金の増減額 (△は増加)	—	△100
その他投資に関する収入及び支出 (△は支出)	△22	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,904	△3,699
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△4,081	△4,081
自己株式の取得による支出	△1	△935
配当金の支払額	△916	△916
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,999	△5,933
現金及び現金同等物に係る換算差額	△364	△37
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,957	△4,325
現金及び現金同等物の期首残高	14,681	22,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,639	18,328

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。